

【教材名】 英語カードゲーム

【学部・教育課程】 中学部 知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程、
準ずる教育課程

教材写真



【教科】 英語

【ねらい】

- ・絵カードと英単語、同じ英単語、同じ絵カード同士のマッチングを行うことで、見る力を付ける。
- ・発音に注意して英語を聞く力を付ける。
- ・ゲームの要素を入れることで、英語学習の動機付けを行う。

【使い方】

- ① 英語の発音を聞いて該当する絵カードまたは英語カードを取る。
- ② 裏返して同じ絵カードまたは英語カードをめくって見付ける。
- ③ 英語カードと絵カードのマッチング。

【工夫した点】

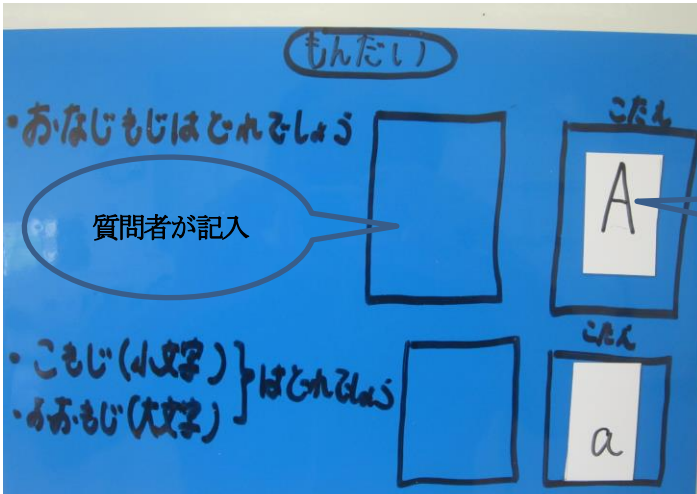
- ・生徒になじみ深い食べ物や事柄、教科書やALTとの学習で学んだ単語を使用するとともに、季節の行事に関係した英単語も使用する。

[教材名] アルファベットの形と発音を覚えよう

[学部・教育課程] 中学部 知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程、

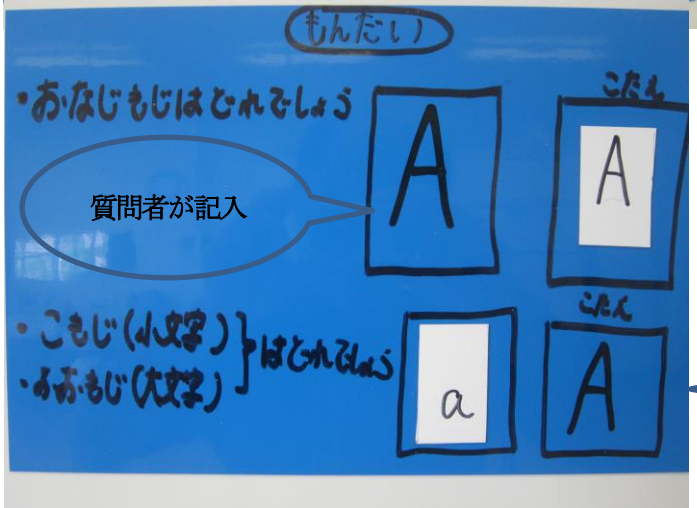
[教科] 外国語 (英語)

教材写真



解答者が
選択

「こたえ」の部分
は、生徒の実態に
応じて、マグネッ
トシートにする
か、もしくは生徒
に記入してもら
うかを考えて提
示する。



解答者が
記入

[ねらい]

- ・アルファベットの形と発音、大文字と小文字を覚えやすくする。

[使い方]

- ・ABCの歌を歌った後に、ABCの形のテストをし、アルファベットの形や発音を理解しているかどうか確認する。青いボードの左の□にマーカーで記入する。右に正しい答えを貼り付ける。文字を書くことができたなら文字を記入する。また、大文字と小文字があることを授業で説明し、大文字に慣れたら小文字、応用として大文字をマーカーで記入して小文字（逆もある）を学ぶように進める。

[工夫した点]

- ・個別に学習できるよう移動できる大きさにした。また、白板でも対応できるようマグネットシートを利用した。基本は個別対応だが、教員が行う以外に、生徒同士でも使えるように文字や大きさにして、選択できるよう余白を作った。これにより、選択方式、直接記入方式と両方できるようにした。

[教材名] くねくねマラカス

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 音楽

教材写真

[ねらい]

- ・友達や教員と一緒に演奏できるようにする。
- ・相手の動きを感じたり、動きを合わせたりして、協力して演奏する楽しさを味わうことができる。

[使い方]

- ・二人でそれぞれ持ち手を握り、上下・左右・前後等、自由に動かす。
- ・相手と動きを合わせたり、しっかり握ったまま相手の動きを感じたりする等、協力して演奏する。

[工夫した点]

- ・伸縮性に富んでいる素材を使用し、安全面に配慮した。
- ・持ち手のゴム紐の部分にタオルを巻き、握りやすくした。



[教材名] カスタネット

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 音楽 又は自立活動

教材写真

[ねらい]

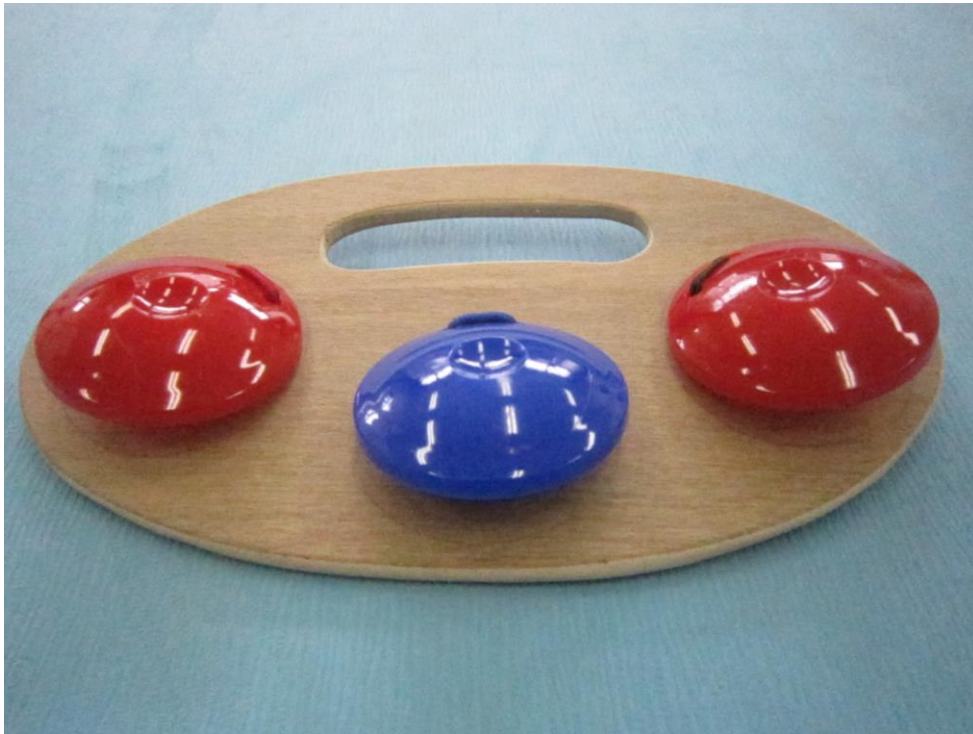
- ・楽器に興味・関心をもてるようにする。
- ・音楽や教員の掛け声に合わせてながら、リズム演奏を楽しめるようにする。

[使い方]

- ・その児童・生徒に合わせた角度調整等をして楽器を配置し、自発的な動きを引き出す。

[工夫した点]

- ・見本となる楽器が存在していたので、より軽量化を目指し製作した。
- ・触れた時の楽器の手触り等に配慮した。



【教材名】 柔らかくて安全な指揮棒

【学部・教育課程】 中学部 自立活動を主とする教育課程

【教科】 音楽

教材写真



【ねらい】

- ・柔らかくて安全な素材で作った指揮棒を使用し、生徒の動きをなるべく制限しないことにより、自ら指揮をしようとする気持ちを引き出す。

【使い方】

- ・白い発泡スチロール部分を握り、歌のリズムに合わせて自由に指揮棒を振る。
- ・手の動きに合わせてキラキラ光るテープが大きく揺れる事により、指揮棒が動く状態を認識できる。

【工夫した点】

- ・生徒が指揮棒を投げて他の生徒にぶつかっても、柔らかい素材を使用しているので、けがをすることなく安全に活動できる。
- ・柔らかい素材だが、生徒が噛んだり口に入れたりしても壊れにくい。
- ・丸ごと水洗いできる。

[教材名] オリジナル絵本『クリスマス列車』

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 国語・数学

教材写真



[ねらい]

- ・物語への興味や理解を、反復的な体験活動を通して深める。
- ・物語の展開や次の活動に期待感をもって取り組む。
- ・生徒の自発的な動き（「触る」「つかむ」「はなす」「引っ張る」など）を引き出す。

[使い方]

- ・絵本を読んで場面を展開させながら、各場面の教材を使って、物語の中の動きを自発的に手を動かして体験させる。
(クリスマス列車の貨車にプレゼントを入れる、家の小窓からプレゼントを中に入れる、など)

[工夫した点]

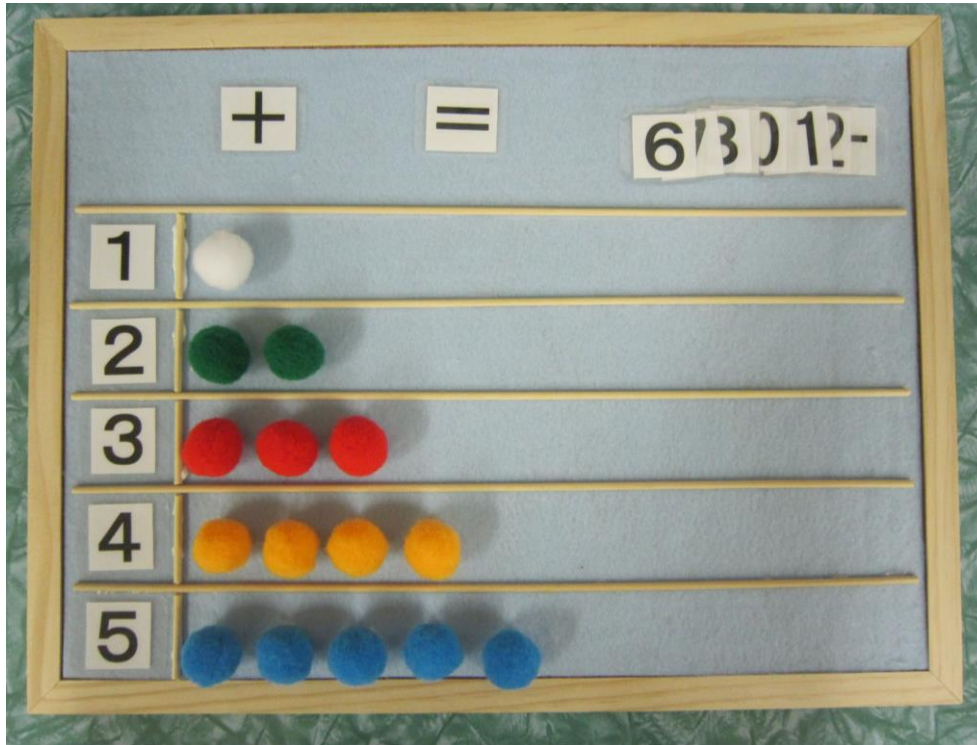
- ・絵本は、物語を鑑賞しながら、生徒それぞれの学習ニーズに合った課題に取り組めるようなストーリー展開を意識して制作した。
- ・視覚に困難がある生徒が複数いるため、生徒の近くに教材を示せるように列車に取っ手をつけたり、手がかりとなる音刺激（鈴）をつけたり、色合いに注意した。

[教材名] 数かぞえボード

[学部・教育課程] 中学部 知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程

[教科] 国語・数学（個別）

教材写真



[ねらい]

- ・数量についての基本的な概念や性質などの習得への意欲を高める。
- ・数学的活動を楽しめるようにする。

[使い方]

- ・左の枠の中に数字カードを入れ、その数字と同じ数だけ玉を並べる。
- ・数量についての基本的な概念や性質などを理解できたら、一番上のスペースを使って一桁の足し算の練習を行う。

[工夫した点]

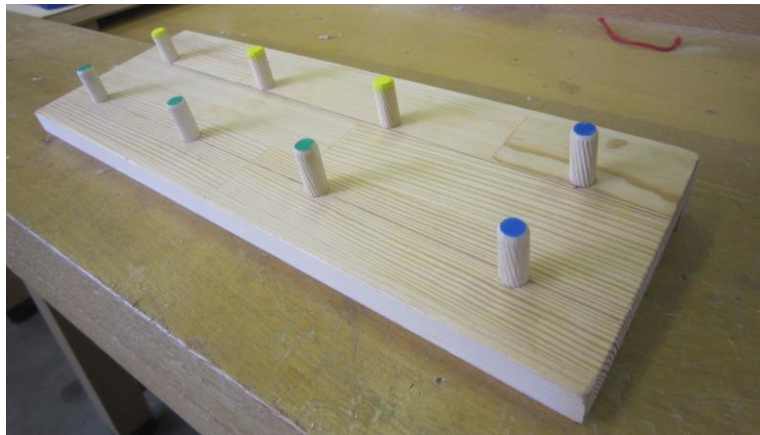
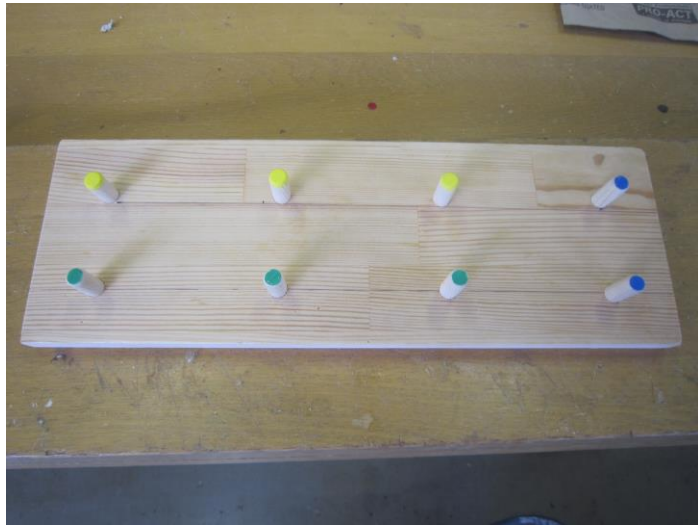
- ・興味関心をもちやすく、また注目しやすいように、子供が好むカラフルなボールを用いた。
- ・ボールの肌触りは良く、適度な大きさで、長時間の使用にも耐え、手指の巧緻性の発達にも役立つようにした。

[教材名] ペグさし (ペグ抜き)

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 自立活動

教材写真



[ねらい]

- ・目と手の協応動作を促す。

[使い方]

- ・ペグをつまんでぬく。
- ・ペグをつまんで穴に指す。
- ・上面の色を指定して抜いたり指したりする。

[工夫した点]

- ・指したり、抜いたりしやすいように傾斜をつけた。
- ・同じ色、違う色の理解を促すように色分けをした。

<p>[教材名] ビーズ入りチューブ</p>	
<p>[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程</p>	<p>[教科] 自立活動</p>
<p>教材写真</p> 	<p>[ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビーズの色や鈴の音を手掛かりに、対象物を見る力を付ける。 ・チューブを動かすと音がしたり、ビーズが動いたりすることに気付き、自ら触ろうとする力を伸ばす。 <p>[使い方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩ビのチューブに触れることで、音を出したり、ビーズを動かしたりして変化を起こす。 <p>[工夫した点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弱い力でも動かせるよう、軽い素材を使用した。 ・チューブを握ったりつまんだりしやすいよう、弾力があり、柔らかい素材を使用した。 ・ビーズの動きが速くなりすぎないように、ビーズの外径とチューブの内径を近付けた。

【教材名】 草抜きひも

【学部・教育課程】 中学部 自立活動を主とする教育課程

【教科】 生活単元学習

教材写真



【ねらい】

- ・畑活動で畑の草を抜いて畑をきれいにする。
- ・車いすに乗ったままでも楽に草を抜く。

【使い方】

クリップを草につけて、持ち手を持って引き、草を抜く。

【工夫した点】

持ち手の輪の大きさを調節できるように、調節できるひもを使ったところ。

【教材名】クモ釣りゲーム

【学部・教育課程】 中学部 自立活動を主とする教育課程

【教科】 生活単元学習

教材写真



【ねらい】

- ・ハロウィンの代表的なモチーフであるクモを使用したゲームを行い、季節の行事を楽しめるようにする。
- ・様々な大きさや色から好みのものを見つけ、選択できるようにする。
- ・目標に向かって手を動かせるようにする。

【使い方】

- ・平らな場所に目標物を間隔をあけて並べ、釣り竿を使って釣り上げる。
- ・クリップでできた目標物は、釣り竿の紐の先に付いた磁石でくっつく。

【工夫した点】

- ・釣り竿の割り箸にはグリップを付け、生徒が握りやすいようにした。
- ・クモは様々な色のものを用意し、選ぶ楽しみを加えた。
- ・クモは3種類の大きさを用意し、大きさに応じて得点を変えられるようにした。

[教材名] 音の出る紙芝居 (にげだしたライオン)

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 生活単元学習

教材写真



スイッチ

トラックボールマウス

[ねらい]

- 音や映像を通して、物語に興味・関心をもてるようにする。
- 受け身でなく、紙芝居に意欲的に参加できるようにする。
- 物語に意識を集中できるようにする。

[使い方]

- ① パワーポイントで紙芝居を表示する。
- ② 各場面のポイントに合わせて、生徒がトラックボールマウスかスイッチで操作し、場面に関連した音を流す。

[工夫した点]

- ただ教員が原稿を読むだけの受け身の授業にならないよう、生徒が操作して場にあった音楽を流すことで、シーンを完成させ、参加型の教材になるようにした。
- 生徒が簡単に操作できるようにスイッチやトラックボールマウスを用意した。

[教材名] 鬼へ豆まき

[学部・教育課程] 中学部 知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程

[教科] 総合的な学習の時間

教材写真



[ねらい]

- ・鬼で節分を意識できるようにする。
- ・鬼に豆を当てるといふ風習を体験する。

[使い方]

- ・豆を鬼の口に向かって投げる。難しい生徒は、鬼の顔に向かって投げる。

[工夫した点]

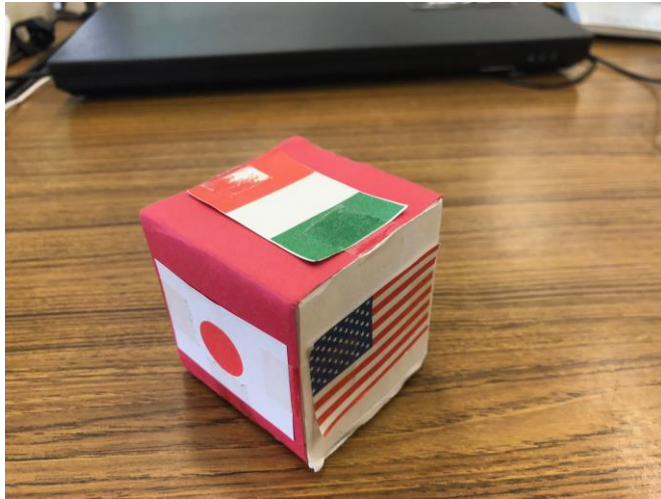
- ・豆が散らばらないように、ビニール袋を口の裏側に付けた。
- ・豆が当たると、音が鳴る素材を使用した。

[教材名] 国旗サイコロ

[学部・教育課程] 中学部 自立活動を主とする教育課程

[教科] 保健体育

教材写真



[ねらい]

- ・ジャンボ国旗サイコロをの目を予想する手がかりにとする。
- ・自分で落としてみることで、活動意欲をもてるようにする。

[使い方]

- ・車いすテーブル等に置き、自分の力でミニ国旗サイコロを落とす。

[工夫した点]

- ・全員が主体的に活動できるように、生徒の人数分作製した。
- ・オリンピックパラリンピックの学習につながるように国旗をサイコロの目にして活動を行うようにした。

[教材名] ボール投球グローブ

[学部・教育課程] 中学部 準ずる教育課程 等

[教科] 保健体育

教材写真



[ねらい]

- ・ボールを強く握りすぎないようにする。
- ・自分の力でボールを前方向に投げる。

[使い方]

- ・ボールを投げる手にはめる。
- ・指先は出すぎないようにする。

[工夫した点]

- ・握る感覚等もわかるように、指先全てを隠さないようにした。
- ・素材をTシャツヤーンにしたことで、毛糸よりも自由度を少なくした。